

IV. 令和8年度（2026年度）事業項目一覧（案）

重点事業(☆:新規事業)

<伴走型経営支援>

1.事業継続・デジタル化支援

(単位:千円)

No.	事業名	事業内容	事業目標	事業予算額		委員会	部会	担当
				支出	収入			
1	事業継続支援		計	5,550	0			
☆	① 経営課題無料相談	【無料専門相談】 企業の経営課題の解決のため、無料専門相談窓口を開設。 【専門家派遣】 企業の経営課題に対して、専門家を派遣し解決。 【経営安定特別相談室】 経営に不安のある企業、経営難に直面している企業の経営立て直しに対応するため、経営安定特別相談室を運営。 【制度改正等の課題解決】 中小・小規模事業者が制度改正に対する支援施策等による諸課題への対応、生産性向上に向け円滑に対応できるよう環境整備を支援。	相談対応:80件	700	0			経営支援
			相談対応:20件	150	0			経営支援
			セミナー:1回 相談件数:2件	500	0			経営支援
			相談対応:10件	補助金申請予定	0			経営支援
	② 支援施策の情報発信	国・県・市等の各種支援施策(補助金・助成金、説明会・相談会等)に関する情報を様々な媒体により発信。	随時発信 1回/四半期	2,000	0			経営支援
	③ 金融支援	マル経融資や各種制度融資の普及並びに経営改善計画策定支援を行い、企業の資金需要に対応した金融支援を実施。	マル経融資:15件 その他融資:5件	650	0	金融		経営支援
	④ 事業承継支援	専門家派遣・企業訪問により、事業承継に向けた「準備～進め方～実行～補助金の活用」等支援。日本政策金融公庫「事業承継マッチング支援」サービスを活用し効率的な支援を実施。	事業承継・引継ぎ支援センター他との連携:5件	助成金申請予定	0			経営支援
⑤ 起業・創業支援	当所経営指導員が起業相談の初期対応を行い、必要に応じて専門家による支援を実施。「ながおか創業者クラブ」の運営。	相談対応:10件	250	0			経営支援	
⑥ 社会環境変化に対応した啓発	多様性、SDGs、GXの推進を啓発。(チラシ、セミナー、事例発表など)	セミナー開催:1回	300	0	人材産業		デジタル化推進	
⑦ 小規模企業振興委員	振興委員を通じた情報発信と各地域でのきめ細やかな情報収集を実施。	連絡会議開催回数:3回	1,000	0			経営支援	
2	人材確保・定着支援		計	3,170	2,750		人材	
① 雇用促進支援	雇用対策協議会、長岡市やハローワーク等と連携して各種雇用促進事業を展開。採用活動の年間スケジュールを作成・紹介。	情報提供:20事業	100	0			営業サービス	
② セミナー・講演会	企業の経営課題に対応する情報提供と実務能力の向上に向けたセミナー・講演会を開催。東京商工会議所と連携したセミナー(対面・オンライン)の開催。	開催回数:10回 参加者数:300名	800	100			経営支援	
③ 健康経営普及促進事業	健康・医療福祉部会と連携しセミナーを開催する他、健康増進に向けた取り組みを支援。	セミナー:1回 健康宣言事業所:累計150社 健康経営優良法人認定申請支援:5件	100	0	健医		経営支援	
④ 検定試験	「日本商工会議所検定試験(11試験)」「東京商工会議所検定試験(5試験)」を通じた、人材育成支援。	受験者数:延べ1,400名	2,170	2,650			経営支援	
3	デジタル化支援		計	1,300	200			
☆	① 生成AI&デジタル活用 プチサロン	個別具体の生成AIやアプリなどの活用方法について情報交換する小規模サロンを開催。	年10回	100	0	産業		デジタル化推進
	② デジタル・DXツール展示会	業務効率化や人手不足対策に資するデジタルツールを紹介し、自社にマッチした導入の仕方やツールの活用方法を体験いただく機会を提供。	出展社:10社以上 来場社:100社以上	300	0	産業		デジタル化推進
	③ 中小企業専用AIツール導入支援	AI経営コンサルタント「Ai助」の導入をサポートし、専門知識不要で業務効率化や経営判断の質向上を支援。	導入支援:20社	0	200	産業		デジタル化推進
	④ デジタル活用・DX相談窓口	事業所のデジタル化や業務効率化への取組み、並びに業務変革やビジネスモデル構築などDXの取組みについて相談対応。	相談対応:30件 事例紹介:10件	200	0	産業		デジタル化推進
	⑤ デジタル活用応援プログラム	デジタル化やDXをテーマにした講座を年間プログラムで体系的に実施。	参加者:20名×6回開催	700	0	産業		デジタル化推進
小計				10,020	2,950			

2.販売促進・販路拡大支援

No.	事業名	事業内容	事業目標	事業予算額		委員会	部会	担当
				支出	収入			
1	販売促進・販路拡大支援		計	6,850	900			
☆	① ながおかくオーレまつり	価格高騰により深刻な影響を受けている小規模事業者に対して店舗・商品の周知を図り、新規顧客の獲得と売上アップにつなげるため即売会を開催。	出店社数:50社	補助金申請予定	0		食品	経営支援
	② ポキパス	10年目の実施。個店の販売促進、地域内消費喚起を促進。	参加店:300店	別途補助金申請 5,000	700		観サ生活	営業サービス
	③ ビジネスマッチング	全国各地の商談会や展示会出展情報を会員企業へ紹介し、県外企業との商談機会創出による新規取引の発掘。	商談会紹介:20商談会	100	0	機電		営業サービス
	④ 鉄工業界の展示会出展支援	機械・铸件・電機等の販路拡大を目指した展示会出展等への支援。(NAZEと連携)	支援企業:20社	1,000	0	機電		営業サービス
	⑤ フードメッセinにいがた2026	バイヤー向け商談会への出展により会員企業の販売促進を支援。部会事業との連携や補助金・助成金の活用を検討。	出展社数:5社	補助金申請予定	0	食品		経営支援
	⑥ ECサイト・地域通貨による販促支援	長岡市等との連携による、デジタル地域通貨「ながおかペイ」の普及促進や長岡市公式アンテナショップ「丸ごとながおか」を通じた販路拡大を支援。	丸ごと:新規出店10社	100	0			デジタル化推進
	⑦ NaDeC BASE	NaDeCBASEの運営支援を通じた産学連携の促進。	企業と市内4大学1高専との連携推進	550	0	地域		営業サービス
	⑧ 海外展開・交流支援	原産地証明、インボイス証明、サイン証明等、貿易関係の各種証明書の発給。	登録企業:40社	100	200			営業サービス
小計				6,850	900			

3.地域・産業活性化支援

No.	事業名	事業内容	事業目標	事業予算額		委員会	部会	担当
				支出	収入			
1	地域振興		計	5,300	0			
①	ながおかウィンターフェス	長岡の冬の文化を楽しみ、まちなかの賑わいを創出。食を中心に、多世代交流を促進する他、市外からの誘客を促進。	来場者目標:20,000人	600	0			営業サービス
	② 長岡まつり平和祭	長岡まつり平和祭(8/1)の実施。	来場者目標:50,000人	別途補助金申請 1,000	0			営業サービス
	③ 地域の魅力プロモーション事業	「米百俵まつり」等四季のまつり、雪国植物園、「酒の陣」など長岡地域の魅力を発信・誘客に向けた各種イベントの開催・PR支援。 長岡観光コンベンション協会への運営支援を通じて、長岡への各種コンベンションの誘致や首都圏向けの観光PR・誘客促進事業の推進。	誘客促進	700	0			営業サービス
			誘客促進	3,000	0	観サ		営業サービス
2	産業振興		計	3,540	0			
①	中心市街地・商業賑わい支援	長岡まちゼミの運営支援。SNAKEへの参画。ホコ天等のまちなかの活性化に向けた連携と事業支援。 長岡市中心市街地活性化基本計画(第4期計画)に基づき、長岡市中心市街地活性化協議会を運営。	まちゼミ開催2回	600	0			営業サービス
			中心市街地の活性化	540	0	地域		営業サービス
②	長岡ものづくりフェス2027	長岡のものづくりに関わる企業の優れた商品・技術、そこで働く人の思いを、長岡地域の子どもたちに知ってもらおうイベントを開催。	出展企業50社	300	0			営業サービス
③	NPO法人長岡産業活性化協会NAZE	ものづくり産業の活性化を推進する事業連携、事務局職員の出向等、運営を支援。	市内製造業の成長支援	2,100	0	機電		営業サービス
④	長岡経済・産業連携会議	地域経済・産業界の動向を的確に把握し、事業や施策に反映していくため、業界団体、金融機関及び行政との情報交換会を開催。	対面開催:6回	0	0			経営支援
小計				8,840	0			

4.組織力強化・交流促進

No.	事業名	事業内容	事業目標	事業予算額		委員会	部会	担当
				支出	収入			
1	組織力強化		計	11,500	1,000			
	① 会員増強活動	新入会員に「会員之章」「事業優待券」を配付し、会議所の利活用を促進。紹介者の事業優待と募集パンフ制作で会員募集を強化。	新入会:100件	1,000	0	総務		総務 総務
	② 国・県・市等への意見要望活動	11部会をはじめ会員の声を意見要望に集約するとともに、長岡市の他、国・県、及び関係機関へ要望活動を実施。	年3件以上	100	0			総務 総務
	③ 4委員会	組織・財務の基盤強化及び事業活動の活性化。 1)総務委員会 2)人材問題検討委員会 3)産業イノベーション委員会 4)地域活性化委員会	会議所の運営に関する会頭の諮問に対応	800	0			総務 総務
	④ 組織運営会議	正副会頭会議、常議員会、議員総会、議員・部会役員懇談会、監査会、広域連携会議の開催。	正副会頭会議:年間21回開催 常議員会・総会等:年間13回開催	3,000	0			総務 総務
	⑤ 視察研修会	先進地視察研修会の開催。	参加者:15名	1,500	1,000			総務 総務
	⑥ 会員企業訪問活動	会議所事業の活用促進と会員満足度向上を図るための訪問活動を実施。	各事業所1回訪問	0	0			経営 支援
	⑦ 共済キャンペーン	企業の福利厚生と経営者の事業保障の充実に向け、春と秋に共済キャンペーンを開催。	春季年換算保険料:県連目標達成(2,500万円以上) 秋季年換算保険料:県連目標達成(2,500万円以上)	1,000	0			経営 支援
	⑧ ビジネス総合保険	日本商工会議所が包括加入者となり契約している市内損害保険会社4社と連携し新規開拓を推進。	取扱保険手数料 5%UP	50	0	金融		経営 支援
	⑨ 永年勤続従業員表彰	会員企業従業員向けの表彰状を交付。(随時)	申請者事業所:100件	100	0			総務 総務
	⑩ 2027カレンダー	カレンダーを作成し、全会員へ配付。	全会員への配付	750	0			総務 総務
	⑪ 貸会議室の運営	貸会議室の運営と移転による営業終了に向けた準備。 米百俵プレイス東館の活用方法検討。	新規利用者:10件	200	0			総務 総務
	⑫ 青年部	青年部活動を通じて、若手経営者・幹部の研鑽・交流・ビジネス拡大を促進。	支援企業:300社	2,400	0			経営 支援
	⑬ 女性会	女性経営者等の相互研鑽並びに異業種交流を促進。	支援企業:40社	600	0			営業 サービス
	⑭ 内部業務の効率化・職場環境の改善	既存書類の電子化、ならびにSecurityActionの個別ルールの策定と職員教育の実施。 業務の標準化、生成AI活用、デジタルリテラシー教育の実施。	—	管理費より 執行	0			デジタル 化推進
2	交流促進		計	16,350	7,460			
	① 産業ビジネス交流サロン	新施設のお披露目を兼ね、米百俵プレイス:産業ビジネス交流館を会場に、当所との連携強化と会員継続を図るためターゲット別、テーマ別の情報交換事業を実施。	参加者:20名×5回開催	500	200			総務 総務
	② 会員交流大会	会員相互の交流、情報交換、人脈形成の機会創出。	参加者:600名	6,000	3,000			総務 総務
	③ 11部会の活性化	各部会の交流と連携を推進し、部会の活性化を推進。 正副部会長会議の開催。	延べ参加者:780名	3,100	1,260			総務 総務
	④ 市街地再開発事業の推進	米百俵プレイス東館への移転調整、管理組合への参画。 記念行事の企画・実施。	記念行事の参加者:700名	200	0			総務 総務
	⑤ 令和9年新年会	会員事業所、関係機関、業界団体が一同に会する新年会の開催。	参加者:780名	6,000	3,000			総務 総務
	⑥ 会員親善ゴルフ大会	春・秋2回開催し、会員相互の交流を推進。 第100回記念大会の開催。(春:6/24)	参加者:春200名、秋100名	500	0			総務 総務
	⑦ 新年賀詞交換会	会員・関係機関へ案内し、新年年頭のあいさつを交わす会を開催。	全会員への案内・受付	50	0			総務 総務
3	情報発信		計	13,170	5,400			
	① 会報「長岡商工会議所」	当所事業や各種情報を会員事業所に提供するため、会報を発行。	月1回(15日)発行	7,500	1,800			デジタル 化推進
	② 会報折込サービス「ながおか情報便」	会員事業所のサービス・商品のPRチラシを「会報」に同封して発信。	申込:年間100件	1,000	3,500			デジタル 化推進
	③ ホームページ、メールシステムの運営	定期メールによる会員事業所への情報発信。 ホームページによる情報発信。	毎木曜:全会員メール 毎第1火曜:ツキログ。 随時更新:WEB	800	0			デジタル 化推進
	④ FMながおかによる事業PR	地元コミュニティFMを活用した当所事業活動の広報PR。	年3回:看板番組「F長・人の輪・地域の輪」 毎月:FMインフォメーション	170	0			デジタル 化推進
	⑤ SNSの運用	事業/経営支援/地域の情報を随時お届け。 LINE、Facebook、Instagram	毎水曜:LINE 随時:Fb、Instagram	700	0			デジタル 化推進
	⑥ 長岡商工会議所「広報版」の運営	長岡駅連絡通路のPRスペースによる当所事業のPR。	市民向けの広報	0	0			デジタル 化推進
	⑦ 会員アンケート調査	当所事業の検討や改善に役立てるため、会員事業所を対象に、ニーズ調査、SDGs調査、デジタル化・DX調査を実施。	回答率:40%	200	0	産業		デジタル 化推進
	⑧ 事業所調査	地区内事業所の数、業種、所在地などの実態把握を目的に実施。	回答率:50%	2,050	0			総務 総務
	⑨ 景況調査、LOBO調査	市内企業、地域の景気動向を定期的に調査・分析し、結果を地域内に発信。	回答率:40%	750	100			デジタル 化推進
小 計				41,020	13,860			
事業費総合計(一般会計及び特別会計事業費合計)				(61事業)	66,730	17,710		

<委員会区分>	
・総務:総務委員会	・人材:人材問題検討委員会
・産業:産業イノベーション委員会	・地域:地域活性化委員会
<部会区分>	
・食品:食品部会	・生活:生活用品部会
・機電:機械・電機部会	・金融:金融部会
・観サ:観光・サービス部会	・健医:健康・医療福祉部会